

「イタリアのDOCGの仕組みと成り立ち、 ワインとオリーブオイルのテイスティング」セミナーを 6月20日(木)に新札幌で開催いたします！

ワインクラスター北海道では、この度、イタリアよりパオラ・フィオラヴァンティ女史をお招きし、イタリアワインの地理的表示であるDOCG(統制保証付原産地呼称)制度を学び、テイスティングを体験するセミナーを実施いたします。

パオラ女史は1947年生まれ。1993年から2011年までローマにてDOCとDOCGワインの評価委員長を務め、1983年から2006年までワインとオリーブオイルの分析・証明認定機関付属農業科学研究所の最高責任者を務めました。

セミナーではDOCGについて、その生い立ちと歴史、取得の方法と評価委員会の関わり、取得のメリットとデメリット、評価委員会における官能検査のやり方を学ぶほか、ご参加者にもワインとオリーブオイルのテイスティングを通じて官能分析について体験していただきます。

エトリア・テルス(ワインの大地)と呼ばれるイタリアは土着品種の宝庫であり、地理的表示等の制度も発達をしております。また、食とのペアリングやワインを楽しむ習慣、スローフード運動に代表される地域に誇りを持ち、大切に作る風潮など北海道にとって参考になると思います。北海道はGI(地理的表示)制度がスタートしたばかりではありますが、地理的表示に対する理解を深め、テイスティングや官能検査の方法等についても役立つセミナーになると思います、私自身が学びたいことを皆様と共有させていただきます。

業界関係者向けセミナーですが、一般のお客様も若干名ご参加いただける見込みです。一般向け募集がある場合には、6月10日頃より当法人のホームページにて申込みと決済(クレジットカード)のご案内を掲載いたしますので、よろしくお願いいたします。

NPO法人ワインクラスター北海道 代表理事・シニアソムリエ 阿部眞久

日時：2019年6月20日(木)

13時30分より16時00分まで

場所：新さっぽろアークシティホテル

サロン エルム (新札幌駅直結)

定員：30名(先着順となります。ご了承ください)

一般受講料：3,000円/1名

備考：ワインテイスティングがありますので、
車の運転者は参加できません。

主催：NPO法人ワインクラスター北海道

〒047-0031 小樽市色内1丁目1番12号

小樽運河ターミナル1階

Tel 0134-64-5581 info@winecluster.org

パオラ・フィオラヴァンティ

Paola FIORAVANTI

(ローマ在住)



官能分析の権威であり、DOCとDOCGワインの元評価委員長。オリーブオイルに関する公職(UMA理事)も務め、著書多数。1976-2006/ローマ “ジュゼッペ・ガリバルディ”テクニカルスクールにて科学・農業科学・農業食品産業、教員 1983-2006/ワインとオリーブオイルの分析・証明認定機関付属農業科学研究所の最高責任者。オリーブオイルの全製造工程(収穫から抽出、排水処理まで)の責任者。農産業(ワイナリー、採油工場、牛肉処理工場、教育・分析ラボラトリー)のための企業構造の責任者。(当日はイタリア在住日本人による通訳)

本プレスリリースに関するお問い合わせはお気軽に、以下までお願いいたします

NPO法人ワインクラスター北海道 (阿部、沼田)

Tel 0134-64-5581 (10時~18時 ※火曜日を除きます)